



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-
2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I.2720 地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C. 会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：菅 孝之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリークラブ週報**

【2014年2月9日】

第1161回
2014-2015年度 第24回
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

熊本グリーンR.Cの現幹事 菅 孝之会員が、2月6日（金）午前11時過ぎにご逝去されましたので、ここに哀悼の意を込め「黙祷」を捧げます。

2. 食事と交歓

「手に手つないで」（ロータリーソング）

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

熊本市域RC
熊本RC 立石 和裕 君

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

今週は会員増強委員会の責務と他のクラブとの協力についてお話ししたいと思います。その前に、皆さまご承知のことと思いますが、例会の初めに黙とうをしていただきました。去年の7月から闘病生活をおくられていました菅会員が12月6日の午前11時ごろに息を引き取られました。改めまして、謹んでご報告いたします。

病名は「胆管癌」で秋には手術が終わり一度退院されていました。ところが、リンパに転移しているのがわかり、再入院されて治療にあたられてい

たのですが、今日の悲しいご報告となりました。

故人におかれましては、クラブの幹事をお願いしておりましたが、一度も幹事の席に着くことがありませんでした。ご本人は勿論のこと、復帰されることを切に願っていたのですが、残念で仕方ありません。昨年地区協議会に車で同行したとき、幹事就任のお願いを快く承諾いただいたことが、昨日のことのようです。また、あまり人前に入るのがお好きでないところ「これからは、少しずつ慣れるよう頑張りたい」とおっしゃっていました。思い出話をしたら、きりがありません。ご冥福をお祈りいたします。

今日のプログラムは山下隆生委員長による会員増強クラブフォーラムが予定されています。出席者が少ないようですが、よろしく願います。

①会員増強委員会

会員増強委員会は、クラブ会員の勧誘、退会防止、会員の教育についての行動計画を立案し、実施する。会員増強委員会は、下記の責務がある。

- ・クラブ会員増強目標を達成する。
- ・クラブ会員に対し、資質を備えた多様な会員の勧誘および退会防止の重要性について、教育と研修を行う。
- ・職業分類が現在の事業界の動向に合うものであるかどうかを確認するために、職業分類調査を行う。
- ・会員増強活動が効果を奏していることを確認するために、クラブの査定評価を行う。

卓話
予定

- 2/16 外部卓話 夏目漱石100人委員会 事務局長 和田 正隆 氏
- 2/23 熊本グリーンRC創立26周年記念例会 前 熊本県東京事務所 所長 佐伯 和典 氏
「くまモンと過ごした3年半～たかがゆるキャラ、されどくまモン～」
(例会を20:30まで延長予定)
- 3/2 「熊本グリーンローターアクトクラブ活動報告」★熊本グリーンローターアクトと合同例会

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

・該当する場合、地区内で新しく結成されたクラブのスポンサーとなるようクラブの行動計画を立案する。

・他のクラブ委員会との協力

クラブの会員増強目標を達成するため、以下の委員会と協力が必要である。

・クラブ広報委員会(クラブを会員候補者にとってより魅力的なものとし、既存会員に誇りを持たせることによって地域社会でのクラブのイメージを高める)

・奉仕プロジェクト委員会(奉仕プロジェクトがクラブ会員にとって関連性のあるものとなるよう努め、ロータリアン以外の人々がロータリーの提供する奉仕の機会をよりよく理解できるよう奉仕プロジェクトに参加してもらう)

・クラブ管理運営委員会(ロータリーについて会員を教育し、個人のニーズや関心を取り上げた例会プログラムを計画する)(クラブ会長要覧)(ロータリー情報集より抜粋)

幹事報告 (山下 隆生直前会長)

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本東南RC

2月18日(水)の例会は、会員歓迎会の為、同日18:30より「瑞恵」にて行います。

★熊本北RC

2月19日(木)の例会は、親睦例会のため、同日18:30より「菊南温泉ユウベルホテル」にて行います。

出席報告 (葉 高源 会員)

	会員総数	24名	出席率
1月9日	出席免除会員数	2名	45.45%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	10名	
1月26日	前回の出席会員数	12名	63.64%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
1/27	熊本グリーンRAC 山下(佳) 君		
1/28	熊本水前寺公園RC 河島 君		

委員会報告

①「会員3分間スピーチ」

上田 観一 会員



スマイル (大友 利行 会員)

●田中 純司 君、山下 隆生 君

①「蒼会員(幹事)のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表します。」

②「今日の「会員増強クラブフォーラム」よろしくお願ひ致します。」

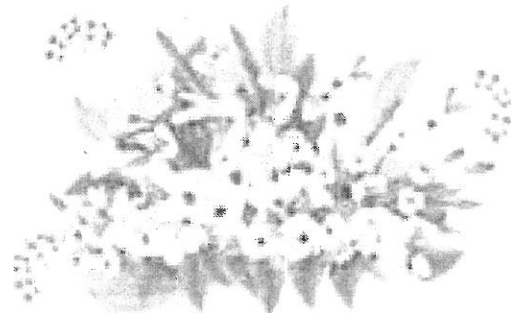
●中島 光司 君

①「蒼会員のご逝去を悼み心よりお悔やみ致します。」

②「昨日、成田よりシドニーに行く予定でしたが、15時15分、福岡発→成田行が整備不良の為。欠航となり、あわてて国内線の手配をしましたが、日曜日の為、満席でチケットが取れず、成田に行けませんでした。残念です。ジェット・スター航空ですが、格安航空の便はこれから考えなければいけないですね。でも、蒼会員のご葬儀に出られたので良かったと思います。」

●十時義七郎 君、栗山 義則 君、葉 高源 君 大友 利行 君

「蒼会員の御葬儀、こんなに早くとは思いませんでした。ロータリーが好きだったと奥様の言葉、御遺体も例会出席の時と同様にロータリーハッジとロータリーのネクタイ姿が印象的でした。心から御冥福をお祈りします。残念です。」



3. 例会プログラム [卓話]

基調卓話

山下隆生会員増強委員長のお話
その後テーブル討議→発表



「会員増強クラブフォーラム」



テーブル討議発表①テーブル上田観一会員



テーブル討議発表②テーブル中島光司会員



テーブル討議発表 3テーブル 大友利行会員

4. 閉会・点鐘

Rotary Leader ロータリーリーダー

企業から支援を得るには？

支援を呼びかけ

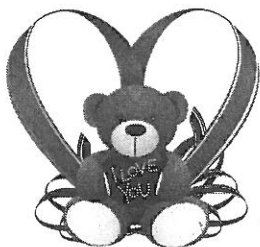
ポリオ撲滅を達成しよう

ポリオとの闘いにおける成功のカギは、各国政府、企業、民間への支援の呼びかけを行うロータリアンの取り組みにあります。クラブや地区は、それぞれの地域社会で、企業とのパートナーシップを結び、支援を引き出すこともできます。

まずは関係を築くことが大切、と話すのは、オレンジ・ロータリークラブ(米国カリフォルニア州)会員のジョン・バートさんです。一番の方法は、最初に鍵となる人を見つけて、支援をお願いすることです。

バートさんは2008年、地元アナハイムの大リーグ球団エンゼルスとのコミュニケーション副責任者ティム・ミード氏をクラブ例会に招待し、講演をお願いしました。その後、クラブ仲間のマイケル・アブダーラさん(元財団管理委員)と共に再びミード氏と連絡を取り、彼を通じて球団の取締役副社長ジョン・カルピノー氏にポリオ撲滅への支援をお願いしました。

「ジョンさんは、ロータリー会員がチケット500枚の販売に貢献できれば、売上げ半分を寄付することに同意してくれた」と、バートさん。「さらに、「END POLIO NOW」のメッセージが入った球団帽子600個を売ることもできました」





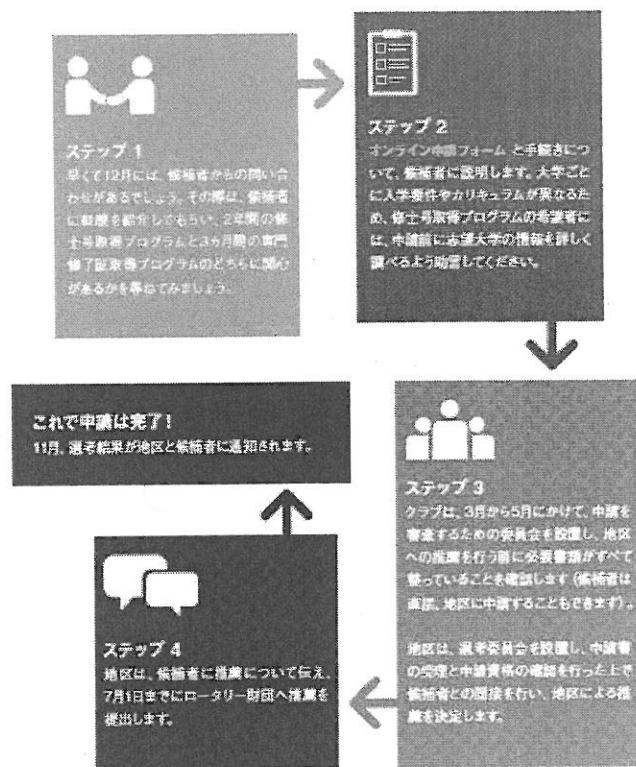
大リーグ球団「アナハイム・エンゼルス」とロータリアンがポリオ撲滅のために協力しました。

2009年以降は、第5320地区の多くのロータリー会員が参加し、毎年恒例の「エンゼルス・ロータリー・ナイトゲーム」を開催して累計117,000ドルの寄付を達成しています。5,000人を超えるロータリー会員がこのイベントに関与し、試合のテレビ中継では、ポリオ撲滅の公共奉仕広告が放映されました。

球団側と関係を築くだけでなく、地区ガバナーに協力をお願いし、チケット販売を担当するコーディネーターを任命したほか、クラブ会長にイベントを推進したことが、成功の力強い後押しとなったとバートさんは話します。

また、オレンジ・ロータリークラブは、地元の児童施設(Orangewood Children's Home と Big Brothers Big Sisters)への支援も行っており、普段は大リーグの試合を生で見るチャンスのない186名の子どもたちをエンゼルスの試合に招待しました。「子どもたちは、特等席のチケットとエンゼルスの帽子をもらって、選手たちのバッティング練習を見学することもできました」。

平和フェローの推薦を 4つのステップ



サマー・ルイスさんは、カンザス州立大学で社会学と現代語学の学位を取得後、ボストンにあるコーヒー豆の自由貿易会社に就職。しかし心の中では、自分の人生には何かが欠けていると感じていました。

そんなとき、卒業後も連絡を取り合っていた大学の奨学金アドバイザーからロータリー平和フェローシップについての話を聞き、さっそく彼女は調べてみることにしました。

「スキルを磨く必要性を感じていたので、直感的に“これだ”と思った」とルイスさん。「まったく幸運なことに、私を推薦してくださったマンハッタン・ロータリークラブ(米国カンザス州)には、平和フェローシップにとっても詳しくて、親身になってサポートしてくれる会員の方がいたんです。一から丁寧に申請の準備を手伝っていただき、クラブや地区との面接前に模擬面接を行っていただきました」これがルイスさんの経験談です。しかし実際は、申請をサポートしてくれる人が常に見つかるわけではありません。希望者から問い合わせを受けたときに、率先して申請手続きに対応できるような事情通はない、というクラブや地区も多いでしょう。ここでは、クラブと地区が踏むべき申請

手続きの4つのステップをご紹介します。

ロータリー平和センタープログラム:ロータリアンのための手引きをダウンロードし、申請資格や、候補者の募集と選考に関する詳しい情報のほか、面接の質問例をご覧ください。申請希望者に手続きを説明するために、各種ビデオをご活用ください。